

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所

DATE: 令和元年6月19日

浜松河川国道事務所
天竜川上流河川事務所
三峰川総合開発工事事務所
天竜川ダム統管理事務所

<天竜川流域連携企画>

7月7日 天竜川が光の川に

ミズベリング・プロジェクト 7月7日『水辺で乾杯』の
実施にあわせ、天竜川を光でつなぎます

新たな水辺の可能性を創造するミズベリング・プロジェクトは、毎年7月7日、全国同時乾杯を呼びかける『水辺で乾杯』を実施しています。

このイベントに合わせ、昨年の北海道胆振東部地震による道内全域に及んだ大規模停電や台風24号の影響により、静岡、長野県等で発生した大規模停電など全国で大規模な停電が多発している中、当たり前に見える水や光を意識しそれに感謝を込めるとともに、再び起こりうる災害に対する備えの一つとして自らの「光」を常に確保しておくことを目的とし、『7月7日 光でつなぐ水辺で乾杯 in 天竜川流域+α』を実施することといたしました。

【企画内容】（※詳細は別添資料のとおり）

天竜川流域または天竜川の水とつながる水辺において『水辺で乾杯』を実施する際に、災害用ランタン、懐中電灯、キャンドルなど、家庭・個人で使用できる『光』を持参し、乾杯の際に点灯することを呼びかけます。

実施日時： 令和元年7月7日（日）午後7時7分
（7月5日（金）、6日（土）、8日（月）同時刻での実施も可）

場 所： 天竜川流域または天竜川の水とつながる水辺

実施方法： ① 事前に乾杯場所を決めて「水辺で乾杯サイト」で乾杯宣言
② 『水辺で乾杯』を行う際に、災害用ランタン、懐中電灯、キャンドルなど、災害時にも家庭・個人で使用できる『光』を持参し点灯
③ 乾杯写真を水辺で乾杯サイトにアップ

※このお知らせは、飯田市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、諏訪湖記者クラブに同時配布しています。

問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
副所長（河川） 矢澤 聖一
調査課長 古瀬 友紀
TEL:0265-81-6415 FAX:0265-81-6420

笑顔、きらきら、天竜川。

7月7日 光でつなぐ水辺で乾杯 in 天竜川流域 + a

私たちの暮らしを支える光と水。そこにあることが当たり前になっていませんか？

去年は、台風24号や北海道胆振東部地震などにより、静岡県内をはじめ全国的に大規模な停電が多発しました。当たり前が当たり前ではないと気づいた瞬間だったと思います。

電気と同様、水も当たり前に見えるものではありません。

では、私たちの身近な水道の水や畑や田んぼに引かれる水、そしてその水源や遊び場となる川の水は、どこから来てどこに流れていくのでしょうか？

さあ、7月7日の夜7時7分、光を持ってミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』（※1）に参加して、光を頼りに長野県・静岡県をまたぐ天竜川の水のつながりを探しましょう。

実施日時： 令和元年7月7日（日）午後7時7分
（7月5日（金）、6日（土）、8日（月）同時刻での実施も可）

場 所： 天竜川流域（※2）または天竜川の水とつながる水辺（※3）

実施方法： ① 事前に乾杯場所を決めて『水辺で乾杯』サイト（※1）で乾杯宣言
② 『水辺で乾杯』を行う際に、災害用ランタン、懐中電灯、キャンドル（※4）など、災害時にも家庭・個人で使用できる『光』を持参し点灯
③ 乾杯写真を水辺で乾杯サイトにアップ
（乾杯の方法は、裏面の『水辺で乾杯5カ条』を参考に実施。詳細はミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』サイト参照）

※1 ミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』サイト：<https://mizbedekanpai.mizbering.jp/>

※2 天竜川流域とは、そこに降った雨が天竜川に流れ込むエリアのこと

※3 天竜川の水とつながる水辺とは、天竜川の水を水源としている農業用水や水道水、工業用水を使用している地域等

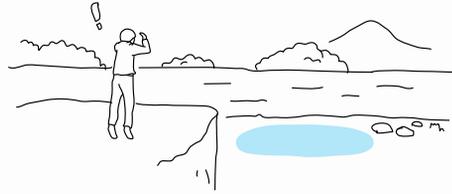
※4 キャンドルを用いる際には火の使用に十分注意すること



水辺で乾杯 5カ条

1

事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2

青い物を身につけるなどの粋な趣向が
それなりの一体感を作ります。



※天竜川では光で一体感を作りましょう。

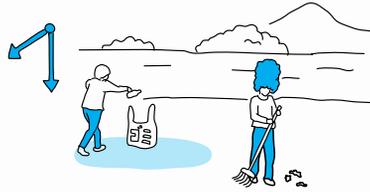
3

お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4

長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5

そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



やさしい光のつくり方

「懐中電灯は光が強いな」「ランタンをあらためて買うのはもったいないな」
というお悩みはありませんか？

懐中電灯でも、簡単にやさしい光をつくることができます。

懐中電灯の先端に水の入ったペットボトルを置いたり、
ビニール袋や和紙をかぶせたりしてみましょう。

直線的な光がふんわりとした光に変わります。是非お試しを。

※スマートフォンのライトでも活用可能です。



懐中電灯そのままでは直線的な光



水の入ったペットボトルを先端につけると
ランタンのように光が拡散

<参考>

MIZBERING

空をみろ。風をよめ。
風景をつくれ。

気候変動対応力向上プログラム

水辺で 乾杯 2019

日本の水辺に新しい風景を生み出している「水辺で乾杯」も今年で5年目。楽しく、風流なプログラムで、水辺ファンもぞくぞく増加中です。そのような中、各地で豪雨が発生し、度々「水辺が心配」となる状況もありました。今年の「水辺で乾杯」は、水辺を理解し、もっと楽しんでもらうために、「パーソナル気候変動対応力」の向上も願いながら開催します。

<https://mizbedekanpai.mizbering.jp/>

今年は開催も
フレキシブルに!

7月5日(金)・6日(土)・7日(日)・8日(月) 午後7時7分
全国一斉同時乾杯

<※今年は7月5日(金)～7月8日(月)から、お天気やご都合にあわせて開催してネ。>

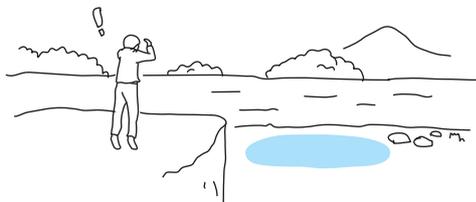
何も作らなくていい、何もない水辺であなたが楽しめば、それだけで新しい風景が生まれる。

身近にある水辺を、もう一度、眺めてみよう。風や水面の流れに身をゆだね、いつもと違う時間の使い方をしてみよう。家族や恋人と過ごす、あたらしい時間が生まれる。水辺の風景に、あらたな発見や想像が生まれる。ただよう。ゆだねる。まどろむ。ふだんの何気ない日常が、水辺でとってもプレミアムになる。水辺で乾杯! は、そんなとっておきな時間を、全国みんなで同時共有するソーシャルプロジェクト。

水辺で乾杯 5カ条

1

事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2

青い物を身につけるなどの粋な趣向が
それなりの一体感を作ります。



3

お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4

長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5

そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



「逃げなきゃコール」で乾杯を賢く楽しく! パーソナル気候変動対応力向上アクション ～乾杯タイムライン～

大規模災害には
タイムラインで
事前に備えよう



アクション①

乾杯 1ヶ月前

ここからアプリを
ダウンロード!!



当日の乾杯プランをイメージしつつ、スマホには「逃げなきゃコール」の防災アプリをダウンロード。自宅や乾杯場所、また大事な人が住む地域を登録しておきましょう。

アクション②

乾杯 前日



防災アプリで天気や災害情報をチェック。雨が降りそうなら「てるてる坊主」を吊して、晴天を願いましょう。

アクション③

乾杯 当日



気象警報・注意報が発表されている場合は、中止や延期を考えましょう。また、大事な人が住む地域に危険が及ぶ恐れがある場合は、あなたから、大切な人へ避難を呼びかけましょう。

乾杯写真を投稿して
全国とつながりましょう。



当日、WEBサイトでみなさんの乾杯の写真が投稿できます。
<https://mizbedekanpai.mizbering.jp>



ミズベリング・
プロジェクトとは

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。